

【平成28年度総括報告】

鳥取県より公益法人として認定を受けて3年目が終わりました。当協会の活動や事業に関しては、鳥取県ろうあ者大会や鳥取県との共催の全国高校生第3回手話パフォーマンス甲子園をはじめ、各種行事を実施してきました。一般財団法人全日本ろうあ連盟（以下、全日本ろうあ連盟）が昨年12月に「手話マーク・筆談マーク」のコミュニケーションマークを策定しました。鳥取県内において、誰にでも一目でコミュニケーション手段のわかる「手話マーク・筆談マーク」の普及運動を行いながら、県民に対しても、聞こえない・聞こえにくい人に対するコミュニケーション手段の配慮や特性について、理解促進に取り組んできました。

また、各圏域の聴覚障がい者センター及び聴覚障害者就労継続支援センターふくろうに関して職員をはじめ、関係機関と連携をしながら聞こえない・聞こえにくい人の事業所として運営してきました。これまで当協会を支えてくださった方々に感謝を申し上げます。今後も一人ひとりが輝くように支援体制を整え、私たちの居場所（城）を確立できるように、聞こえない人の支援を充実していきます。

2016年度の当協会会員数は、219名（一般会員156名・高齢会員55名・学生会員8名）でした。2015年度と同じ会員数でした。当協会をはじめ、各圏域のろうあ協会が会員拡大に取り組んで行き、新しい仲間を増やしたいと考えています。

全日本ろうあ連盟は創立70周年を迎えました。創立70周年を記念する事業として、連盟結成の地である伊香保温泉に記念碑の建立をはじめ、ろう者の差別や人権侵害と闘い続けた歴史をテーマにしたドキュメンタリー映画の上映や記念誌を発行しました。全国の仲間たちと一緒に「手話はいのち、手話は生きる力」という思いを揚げ、「手話言語法」（仮称）の制定を求める運動を進め、「手話を広める知事の会」や「全国手話市区長会」が設立されました。平成25年10月に全国初の鳥取県手話言語条例を制定し、それぞれの自治体において手話言語条例を制定した自治体は90を超えました。

今後もさまざまな事業及び行事を通して、鳥取県内に「手話マーク・筆談マーク」のコミュニケーションマークの普及に取り組んでいきます。私たちは、聞こえなくても聞こえにくくても手話言語の獲得や手話言語の自由な使用が保障され、「一人ひとりの聞こえない人が自分で選択したコミュニケーション手段による会話が当たり前になれる社会」の実現、聞こえない・聞こえにくい人に対する理解を促進し、「安心して暮らせる社会」を目指すために、鳥取県をはじめ、市町村とともに県下の聞こえない・聞こえにくい人と関係方々が力を出し合い、課題を解決するために、県民とともに取り組んでいきますので引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

【公益目的事業】

《公一 聴覚障害者の福祉向上のための事業》

(概要)

当法人は、鳥取県内に在住する聴覚障害者の社会的な自立及び社会参加を促進するとともに、一人ひとりの聴覚障害者が一人の人間として、よりよい豊かな暮らしができる社会の実現を目指すために総合的な支援を実施している。また、聴覚障害者をはじめとして、広く県民の福祉の増進に関する事業を行い、もって社会福祉（共生社会）の発展に寄与している。具体的には、聴覚障害者の社会的な自立及び社会参加を促進するために、聴覚障害者に対する支援、聴覚障害者を支援する人材育成、県民等に対する啓発普及事業に取り組んでいる。

1. 聴覚障害者に対する支援事業

ア) 聴覚障がい者意思疎通支援事業

■西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

平成28年度は前年度より派遣件数が55件減少している。従来、電話通訳として対応していた通訳を、遠隔手話通訳サービスや電話リレーサービス事業へ移行したためと考えられる。これらの事業が始まって2年が経過するが、事業の使い分けができつつある証であり、聞こえない・聞こえにくいの方々の生活の質の向上につながっていると感じている。

また、要約筆記者等の派遣依頼件数も他圏域と比較すると群を抜いている。今年度は特に依頼内容の幅が広がり、様々な課題が見えてきた。難聴者の掘り起こしを進めている現状もあることから、要約筆記者等の個人派遣対応技術の研鑽も急務である。養成担当者とも協議を重ね、現任研修につなげる等具体的な協議を重ねていきたい。

専任手話通訳者：2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計51名
◇登録手話通訳者 18名（うち手話通訳士 10名）
◇登録手話奉仕員 33名
②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計34名
◇登録要約筆記者 11名
◇登録要約筆記奉仕員 23名

研修会開催実績：西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日 時：平成28年5月21日(土) 9:30～11:30

場 所：米子市福祉保健総合センターふれあいの里

参加者：31名

内 容：事業説明、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	64	64	74	60	54	72	52	67	54	73	71	84	789
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	44	42	63	64	71	65	48	67	78	53	39	44	678
	要約	4	2	6	2	-	2	-	4	-	2	4	1	27
合計	112	108	143	126	125	139	100	138	132	128	114	129	1,494	

※参考：2015年度4月～3月…1,549件

■中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

平成 28 年度の派遣件数は、前年度と同数である。登録者の派遣件数も前年度とほぼ変わらないが、内訳では手話通訳者の派遣数が大幅に増加している。これは、昨年度の奉仕員が通訳者になったためである。派遣内容については、対象者の高齢化や健康意識の高まりなどで「医療」が年々増加している。また昨年 10 月の鳥取中部地震以降、防災無線機の取り付けや点検が増えたことにより「居住」は 13 件増加している。要約筆記の派遣実績がない状況は変わらないが、震災後、倉吉市福祉課の協力のもと個別訪問も開始し、利用者の拡大に努めた。次年度も引き続き行政と連携し、難聴者の掘り起しを進めていきたい。

専任手話通訳者：2 名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計 29 名
 ◇登録手話通訳者 11 名（うち手話通訳士 1 名）
 ◇登録手話奉仕員 18 名
 ②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計 12 名
 ◇登録要約筆記者 2 名
 ◇登録要約筆記奉仕員 10 名

研修会開催実績：中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日 時：平成 28 年 4 月 23 日（土）9:30～11:30

場 所：倉吉体育文化会館

参加者：14 名

内 容：事業説明、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	30	36	48	36	35	46	38	45	37	39	33	32	455
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	14	9	7	18	21	23	18	17	23	14	12	18	194
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	44	45	55	54	56	69	56	62	60	53	45	50	649	

※参考：2015 年度 4 月～3 月…649 件

■東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

平成 28 年度は前年度と比べ、手話通訳者派遣及び要約筆記者派遣共に依頼件数が増加しており、全体では約 500 件の増となった。派遣内容別では「医療」「社会生活」が大幅に増加し、特に医療では、高齢化による受診に限らず健康相談や栄養指導等も増え、健康への関心が高まっていることがうかがえる。

また聴覚障がい者相談員とも連携を密にし、新規利用者からの依頼へと繋げることができた。今後も更なる利用者拡大、及びニーズに沿った情報保障を目指し事業を実施していきたい。

専任手話通訳者 2 名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計 53 名
 ◇登録手話通訳者 24 名（うち手話通訳士 6 名）
 ◇登録手話奉仕員 25 名
 ◇鳥取市登録手話通訳者 4 名

②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計 33 名

◇登録要約筆記者 8名

◇登録要約筆記奉仕員 25名

研修会開催実績：東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

日時：平成28年6月4日（土）9:30～12:00

場所：鳥取県立福祉人材研修センター

参加者：36名

内容：事業説明、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	76	61	89	87	75	88	80	80	77	57	61	55	886
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
登録	手話	163	138	163	159	151	128	140	214	193	135	161	185	1,930
	要約	3	2	3	-	2	2	1	4	5	1	1	2	26
合計	242	201	255	246	228	218	221	298	275	193	223	242	2,842	

※参考：2015年度4月～3月…2,300件

■手話通訳者派遣事業（団体）

手話通訳者、要約筆記者派遣ともに依頼が増加した。依頼増加とともに内容も幅広く、専門性も高くなっている傾向がある。通訳現場の課題、通訳者の資質向上をどうするのかを整理して人材養成事業と連携を深め現任研修に繋げたい。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	59	63	87	104	80	92	145	118	84	61	75	80	1,048
要約	8	13	19	17	16	15	27	21	11	12	14	12	185
合計	67	76	106	121	96	107	172	139	95	73	89	92	1,233

※参考：2015年度4月～3月…1,195件

イ) 聴覚障がい者相談員設置事業

一人ひとりの聞こえない・聞こえにくい人に対する支援、知識の向上に努めた。特に東部圏域は新規者が増えたことで、関係機関との連携を図りながら生活の質の向上に繋げるなど努めた。毎年課題であるコミュニケーションエラーによる歪みケース、危機介入ケースや継続支援ケースの増加などの対応に苦慮した。これらを踏まえて、より良い支援をするために相談支援の資質向上を図りたい。

<相談件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	74	63	76	68	64	51	82	75	77	77	65	65	837
中部	86	76	62	58	85	59	89	72	82	72	68	68	877
西部	82	85	72	68	80	61	51	69	83	94	96	85	926
合計	242	224	210	194	229	171	222	216	242	243	229	218	2,640

※参考：2015年度4月～3月…2,656件

■鳥取県聴覚障がい者相談員連絡協議会

鳥取県内の聴覚障がい者相談員の資質向上のために、研修実施、事例検討、情報交換等を行い、福祉サービス提供や社会資源の整備のプロセス、難聴者のニーズの掘り起こしについて協議しながら、聞こえない・聞こえにくい人への支援体制の充実に向けて取り組んでいる。1か月に1回のペースで開催した。

ウ) 聴覚障がい者生活支援事業

■中部圏域聴覚障がい者生活支援事業

今年度は、仲間が取組み前のお茶の準備をしたり、仲間が自ら先生になるなど、積極的な姿が見られた。仲間同士でお互いを気遣う姿もみられ、他者への思いやりの心を素直に出せる関係が構築されてきたと感じた。また、今年度末で辞める2名のスタッフに対し仲間が別れを惜しむ姿がみられ、仲間とスタッフの絆を感じた。そして、防災学習として起震車体験をとり入れた。予期せぬことであったが、次の取組みのときに鳥取中部地震が発生した。とても激しい揺れだったが、起震車体験をしていたことで、慌てず行動をすることができた。今後も取組みの中で災害や緊急時の対応等について学習していきたい。

【委託元】中部圏域1市4町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）

【回数・時間】24回 10時～14時

【場 所】倉吉市成徳公民館 他

【登録人数】19名

回数	実施計画	参加人数	内容
第1回	4月15日(金)	9名	オリエンテーション／翌月の取組み相談
第2回	4月22日(金)	10名	1年間の計画相談／翌月の取組み相談・ゲーム
第3回	5月17日(火)	10名	東部との交流会（打吹公園）
第4回	5月27日(金)	9名	健康学習「血圧について」／創作活動の相談
第5回	6月10日(金)	10名	創作活動／翌月の取組み相談
第6回	6月24日(金)	8名	栄養学習（調理）／おしゃべり
第7回	7月8日(金)	10名	教養講座「手話の学習」／翌月の取組み相談
第8回	7月22日(金)	9名	バス外出（わらべ館・博物館）
第9回	8月5日(金)	11名	健康学習会「熱中症について」／翌月の取組み相談
第10回	8月26日(金)	8名	創作活動／翌月の取組み相談
第11回	9月9日(金)	9名	レクリエーション／翌月の取組み相談
第12回	9月30日(金)	10名	教養講座「差別解消法について」／お抹茶を楽しむ（お月見）
第13回	10月7日(金)	12名	教養講座「地震に備えて」・起震車体験／翌月の取組み相談
第14回	10月21日(金)	11名	バス外出（あおや和紙工房）
第15回	11月7日(金)	8名	教養講座「健康も楽しい食事もいい歯から」／翌月の取組み相談
第16回	11月18日(金)	9名	栄養学習（調理）／おしゃべり
第17回	12月2日(金)	10名	意見交換会「地震について話そう」／翌月の取組み相談
第18回	12月16日(金)	7名	クリスマス会／手話劇
第19回	1月13日(金)	9名	新年会／ゲーム（すごろく）
第20回	1月27日(金)	7名	レクダンス／教養講座「手話の学習」
第21回	2月24日(金)	7名	教養講座「表書きの練習をしよう」／翌月の取組み相談
第22回	3月3日(金)	8名	福ろうの家耳の日集会／ゲーム
第23回	3月10日(金)	7名	1年間の振り返り／おしゃべり（仲間の思い出）
第24回	3月17日(金)	8名	新聞づくり／交通安全について

・その他

【スタッフ会議】13回／年 【合同スタッフ会議】1回 【スタッフ学習会】2回
 【スタッフ研修】2回

■東部圏域聴覚障がい者生活支援事業

当事業が始まり3年が過ぎ、仲間はますます積極的に行動するようになった。また新しい取組みをふたつ行った。ひとつは仲間からの要望で災害時・緊急時のための「耳が聞こえません、情報を教えてください」のビプスや「連絡をお願いします」のSOSカード作り。そしてもうひとつが創作劇で、自分たちでシナリオを考え、小道具作り、練習、発表と進めた。とてもいきいきと楽しむ様子が見られた。今後は更に、聞こえない・聞こえにくい人の元気の源となる居場所づくりをしていきたい。また、仲間が来年度迎える新しいスタッフと協力して、この事業をさらに盛り上げていきたいと前向きに考えていた。

課題として、仲間の高齢化が進み、介護並みの支援が必要な方が増えてきているので、スタッフ同士が連携・協力し、スタッフ学習会等で自己研鑽をするなど、最善の支援方法を考えていきたい。

【委託元】東部圏域1市4町（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町）

【回数・時間】24回 10時～14時

【場所】さわやか会館 他

【登録人数】38名

回数	実施期日	参加人数	内容
第1回	4月14日(木)	23名	オリエンテーション／翌月の取組み相談
第2回	4月21日(木)	24名	創作活動(ビプス作り)／指文字で遊ぼう
第3回	5月17日(火)	22名	バス外出(中部との交流 打吹公園)
第4回	5月26日(木)	22名	端午の節句(ちまき作り)／SOSカードを作ろう
第5回	6月9日(木)	25名	園芸(花を育てよう)／翌月の取組み相談
第6回	6月23日(木)	28名	からだを動かそう(グラウンドゴルフの練習)／血圧手帳作り
第7回	7月14日(木)	28名	情報交換会(諸家所長と話そう)／翌月の取組み相談
第8回	7月28日(木)	25名	教養と健康(フラダンス)／午前の取組み感想・SOSカード作り確認
第9回	8月18日(木)	21名	創作劇(相談と練習)／翌月の取組み相談
第10回	8月25日(木)	20名	創作劇(練習と発表)／血圧手帳作り確認
第11回	9月8日(木)	21名	ボールを使ってからだを動かそう／翌月の取組み相談
第12回	9月29日(木)	22名	調理実習／尾田相談員と話そう
第13回	10月13日(木)	26名	ミニ運動会／翌月の取組み相談
第14回	10月27日(木)	22名	バス外出(グラウンドゴルフ 八東川水辺プラザ河川公園)
第15回	11月17日(木)	25名	創作活動(アクセサリ作り)／翌月の取組み相談
第16回	11月24日(木)	24名	調理実習／おしゃべりしよう
第17回	12月8日(木)	24名	健康学習「生活習慣病について」／翌月の取組み相談
第18回	12月22日(木)	20名	クリスマス会の準備(カップケーキ作り・工作)／クリスマスお楽しみ会
第19回	1月19日(木)	21名	新年を祝う会(季節の料理・ゲーム)／翌月の取組み相談
第20回	1月26日(木)	19名	からだを動かそう(ボッチャをしよう)／指文字学習
第21回	2月9日(木)	20名	絵本の読み聞かせ／情報交換会(尾田相談員と話そう)
第22回	2月23日(木)	22名	来年度に向けて／らくだ新聞作り
第23回	3月9日(木)	21名	耳の日ミニ集会(下垣理事長をお迎えして)
第24回	3月16日(木)	14名	らくだ新聞作り

・その他

【スタッフ会議】13回/年 【合同スタッフ会議】1回 【スタッフ学習会】1回
【スタッフ研修】2回

エ) 聴覚障害者就労継続支援事業

■聴覚障害者就労継続支援センターふくろう（就労継続支援B型事業）

昨年度に充実させたサービス面・作業面についての継続はできたが、仲間の高齢化等に伴う影響を多く受けた1年であった。病気による入院や療養のための長期欠勤、体調を考慮しての欠勤、また、新たにできた社会資源の利用による定期的な欠勤などが増加し、利用率の減少となった。

日々の支援においても、個別対応が必要な仲間が増えつつあり、介護的な支援も求められ、スタッフの支援の幅・量ともに増えてきている。施設外就労にも影響し、新聞販売所での委託業務は年度末をもって終了した。仲間にとっても、就労先への移動と長時間の立ち仕事である負担が大きくなってきたことも一因であった。しかしながら、仲間は、日々元気に通所し、ともに仲間と過ごす時間を楽しんでいる。

1月より開始した、鳥取県障害者就労事業振興センターからの紹介による新たな受託作業も、軽作業でありながら達成感のある作業で、仲間からも好評で、新たな刺激となっている。振興センターからも、作業の速さと商品の仕上がりに好評をいただいている。

【日時】月曜日～金曜日 10時～15時

【場所】鳥取県米子市義方町11-39 聴覚障害者就労継続支援センターふくろう内

【定員】20名

<利用実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録利用者 人数(人)	13	13	13	13	14	15	14	14	14	14	14	14
開所 日数(日)	21	19	25	21	23	21	22	21	18	16	20	23
利用人数 (人)	168	149	177	149	158	148	147	127	121	103	127	164
利用率 (%)	61.5	60.3	54.5	54.6	49.1	47.0	47.7	43.2	48.0	46.0	45.4	50.9

利用率の算出方法…利用人数÷(開所日数×登録利用者人数)

【作業内容】生産活動…自主製品製作、販売、受託作業（DM封入、フルーツキャップ作業）
施設外就労…新聞販売所での委託業務、農福連携事業での受託業務

オ) 字幕映像ライブラリー事業

各聴覚障がい者センターで貸出業務を行っているが、昨年と比べて東部、西部の貸し出し本数が減っている。毎月とり聴協新聞にライブラリーだよりを載せて周知はしているが、実際に直接各センターに来て、借りていただける方は少なかった。インターネットで映画が観える時代になってきたが、字幕のない映画・ドキュメンタリーなどに字幕が付き、聞こえない・聞こえにくい人にも楽しんでいただけるDVDなので周知をしていきたいと思う。

<月別貸出本数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	21	17	9	11	3	10	21	-	14	1	-	1	108
中部	3	9	3	5	3	14	-	-	-	-	9	-	46
西部	-	11	5	1	1	1	2	-	-	3	1	6	31
合計	24	37	17	17	7	25	23	-	14	4	10	7	185

※参考:2015年度4月～3月…291件

<ライブラリー利用登録者数>

	2015年度登録者数			2016年度新規登録者数			2016年度退会者数			2016年度登録者数		
	聴覚障害者	その他	合計	聴覚障害者	その他	合計	聴覚障害者	その他	合計	聴覚障害者	その他	合計
東部	17	24	41	4	1	5	-	1	1	21	24	45
中部	11	6	17	1	1	2	-	1	1	12	6	18
西部	23	13	36	2	1	3	-	1	1	25	13	38
合計	51	43	94	7	3	10	-	3	3	58	43	101

カ) 聴覚障害者用情報機器貸出事業

前年度(30件)より増加した。定期的に利用される団体もあり少しずつ磁気誘導ループの認知が広がりつつある。難聴者掘り起こしと合わせて周知を図っていききたい。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	-	-	1	1	2	2	1	-	-	1	-	-	8
中部	2	-	-	-	-	1	-	1	1	-	2	-	7
西部	-	6	2	6	4	5	4	3	1	3	1	-	35
合計	2	6	3	7	6	8	5	4	2	4	3	-	50

キ) ICT遠隔手話通訳・電話リレーサービス

年々利用件数が伸び、平成27年度と平成28年度を比較すると遠隔手話通訳サービスは約5倍増、電話リレーサービスは約2倍増となっている。その背景には、登録者個々への周知や、紹介動画を行事毎でPR、協会HPに掲載するなどの具体的な動きをしたことも成果の一つと言える。今後もこのような周知、働きかけを継続していききたい。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
遠隔	3	5	-	4	3	8	4	6	7	3	6	4	53
リレー	29	34	32	41	23	31	32	40	28	43	57	45	435
合計	32	39	32	45	26	39	36	46	35	46	63	49	488

※参考:2015年度4月～3月…249件

<内訳>

	医療	社会生活							団体活動	その他	計
		生活	地域	ガス・水道	郵便・宅配	商品購入	宿泊施設	JR・バス・タクシー			
遠隔	1	25	-	-	1	-	2	4	-	20	53
リレー	62	199	1	2	8	3	23	51	83	3	435
合計	63	224	1	2	9	3	25	55	83	23	488

ク) 手話通訳者トレーナー事業

事業開始から3年を経過し、事業達成率が、26年度33.8%、27年度88.3%、28年度は100%となった。27年度は団体担当者、専任間で相談を行い、トレーナーへの団体通訳情報の連絡方法について改善を図った、一定の効果があったと考える。今後は、個人派遣の通訳現場への対応について、検討を行っていききたい。また、通訳現場での課題・改善策をきちんと通訳者個人にフィードバックするだけでなく、通訳者・奉仕員養成指導者研修会において講師間で共有し、今後の養成のあり方について、横の連携を図った。

次年度もさらにトレーナーとしての資質向上を目指した積上げと、養成・派遣事業への問題提起・協議を行い、協会全体の向上につなげていきたい。

<現場同行・研修等の支援実績>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーナー稼働件数	現場同行	4	12	16	9	6	11	2	6	5	5	11	9	96
	研修等の支援	-	-	-	6	4	-	6	2	-	6	-	-	24
	合計	4	12	16	15	10	11	8	8	5	11	11	9	120
対応者数	通訳者	3	9	16	30	3	2	10	7	3	16	8	13	120
	奉仕員	1	7	11	21	24	12	17	9	2	20	8	2	134
	合計	4	16	27	51	27	14	27	16	5	36	16	15	254

※参考：2015年度4月～3月…221名

2. 聴覚障害者を支援する人材育成事業

ア) 手話通訳者養成研修事業

■手話通訳者養成講習会

各会場とも少人数での受講であったが、一人ひとりの課題に対し丁寧に指導することができた。集中講座では各会場の受講者が積極的に意見交換を行うなど、受講者同士の仲間意識も高まっている感じが感じられた。

【手話通訳Ⅰ】

地域	会場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県立福祉人材研修センター 県立倉吉体育文化会館	7月14日(木)～ 3月16日(木) ※集中講座5回	35回	9名	5名

西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里 県立倉吉体育文化会館	7月12日(火)～ 3月21日(火) ※集中講座3回	35回	4名	3名
----	--	----------------------------------	-----	----	----

【手話通訳Ⅱ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県立福祉人材研修センター 県立倉吉体育文化会館	4月13日(水)～ 11月16日(水) ※集中講座4回	33回	9名	6名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里 県立倉吉体育文化会館	4月12日(火)～ 11月15日(火) ※集中講座3回		5名	3名

■手話通訳者養成講習会講師学習会

平成28年度は補助講師が2名増えたことにより、手話通訳Ⅰの指導方法を中心に学習会を実施した。10月の中部地震で日程がずれ込み参加者が減少したが、手話通訳Ⅰ、手話通訳Ⅱの受講状況についての意見交換もでき、学習会で学んだことを実際の講座で活かすことができた。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月16日(月)	10名
2	県立倉吉体育文化会館	6月20日(月)	10名
3	県立倉吉体育文化会館	7月4日(月)	12名
4	県立倉吉未来中心	8月22日(月)	9名
5	県立倉吉体育文化会館	11月21日(月)	3名
6	県立倉吉体育文化会館	12月19日(月)	7名

■手話通訳者養成講習会講師団会議

平成28年度も学習会で定期的に講座の意見交換ができていたので、講座での課題や担当講師の調整など集中して協議することができた。課題としては、講師よりも補助講師の数が多く、また聞こえない講師も不足しており、講師養成が急がれる。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月6日(水)	7名
2	県立倉吉体育文化会館	7月4日(月)	7名

■登録手話通訳者現任研修会

平成 28 年度は平日開催を秋に 2 回実施した。参加状況も昨年度と比較し全体的に増加しており、技術面の向上だけでなく、事例検討を通して通訳現場での悩みなどを話し合える企画が参加者に好評だった。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4 月 23 日(土)	33 名
2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	5 月 21 日(土)	14 名
3	県立福祉人材研修センター	6 月 4 日(土)	12 名
4	県立倉吉体育文化会館	7 月 16 日(土)	19 名
5	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	8 月 27 日(土)	6 名
6	県立福祉人材研修センター	9 月 27 日(火)	14 名
7	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	10 月 14 日(金)	4 名
8	倉吉交流プラザ	11 月 12 日(土)	18 名
9	県立福祉人材研修センター	12 月 17 日(土)	10 名
10	県立倉吉体育文化会館	1 月 14 日(土)	19 名

■鳥取県登録手話通訳者選考試験

合格者はわずか 1 名だった。入門編から手話通訳Ⅱまでの一連の講習会を通して、講師同士が手話通訳者を育てることを目標に、指導方法を共有することが重要である。

平成 28 年度は中部地震の影響で、会場を倉吉未来中心から倉吉農業高等学校に変更した。
 <試験日：12 月 3 日（土）10:00～14:30>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
中部	県立倉吉農業高等学校	15 名	13 名	1 名

イ) ステップアップ研修事業

■ステップアップ講座

平成 27 年度に新しく作成した DVD 教材が受講者に好評で、地元のろう者がモデルとなり、地元の手話が多々出てくるのも学習意欲をかき立てる魅力の一つであるとする。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県民ふれあい会館	11 月 15 日(火)～ 3 月 21 日 (火)	15 回	29 名	27 名
中部	県立倉吉体育文化会館 県立倉吉未来中心	11 月 17 日(木)～ 3 月 9 日 (木)		16 名	9 名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里 米子市公会堂	11 月 22 日(火)～ 3 月 21 日 (火)		26 名	15 名

■ステップアップ講座講師団会議

過去の指導時の課題などを踏まえ、平成 28 年度の指導方法の留意点などを確認することができた。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	11月10日(木)	5名

■鳥取県手話技術認定試験

年々受験者数が増えているが、平成 28 年度は受験申込者数も合格者数も過去最高であった。合格者 12 名中 11 名が手話通訳者養成講習会を受講された。

<試験日：5月28日(土)9:30～12:55>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	県立福祉人材研修センター	14名	14名	3名
中部	県立倉吉未来中心	10名	10名	5名
西部	米子市淀江文化センター	15名	14名	4名

ウ) 手話奉仕員養成研修事業

今年度から入門編の申込方法を先着順とした。東部圏域と西部圏域の申込数は昨年とほぼ変わらないが、中部圏域の申込が非常に少なかった。

■入門編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県民ふれあい会館 鳥取市人権交流プラザ	9月28日(水)～ 3月15日(水)	21回	42名	34名
中部	県立倉吉体育文化会館 県立倉吉未来中心	10月6日(木)～ 3月16日(木)		7名	7名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	9月29日(木)～ 3月16日(木)		29名	24名

■基礎編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県民ふれあい会館	4月12日(火)～ 10月18日(火)	25回	37名	28名
中部	県立倉吉体育文化会館 県立倉吉未来中心	4月14日(木)～ 10月20日(木)		18名	14名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4月7日(木)～ 10月20日(木)		25名	21名

■手話奉仕員養成講習会講師研修会

【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	さわやか会館	5月19日(木)	8名
2	さわやか会館	6月16日(木)	6名
3	さわやか会館	7月28日(木)	6名
4	さわやか会館	9月21日(木)	7名
5	さわやか会館	11月11日(金)	7名
6	さざんか会館	1月9日(木)	8名
7	さざんか会館	3月16日(木)	9名

【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月8日(金)	6名
2	県立倉吉体育文化会館	5月26日(木)	6名
3	県立倉吉体育文化会館	8月2日(火)	5名
4	県立倉吉体育文化会館	9月28日(水)	5名
5	県立倉吉体育文化会館	11月10日(月)	3名
6	県立倉吉体育文化会館	1月30日(月)	6名

【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	4月21日(木)	7名
2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	5月26日(木)	7名
3	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月7日(木)	6名
4	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月12日(火)	7名
5	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	8月23日(火)	7名
6	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	9月27日(火)	6名
7	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	11月1日(火)	7名
8	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	11月29日(火)	6名
9	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	12月20日(木)	6名
10	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	2月21日(火)	6名

■登録手話奉仕員現任研修会

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月23日(土)	30名
2	県立倉吉体育文化会館	1月14日(土)	15名
	県立福祉人材研修センター	1月30日(月)	14名
	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	2月20日(月)	9名

エ) 要約筆記者養成研修事業

厚生労働省カリキュラムに準拠した養成講習会を開催した。今年度より、選択科目である「ろう運動史・ろう教育史」「手話通訳の理論と実践」講義をそれぞれ2時間取り入れた。全国で初めて手話言語条例を制定した鳥取県として、要約筆記のみならず、ろう者・ろう文化について理解を深め、聞こえない・聞こえにくい人を理解し支援する要約筆記者を養成したい。選考試験では、中部地震の影響により例年と違う会場で開催したが、関係方々の協力により無事終えることができた。

■要約筆記者養成講習会

実施地区	実施期間	回数	受講者（修了者）	会 場
東部	5月27日～ 10月21日（水）	20	手書き 7名（7名）	県立福祉人材研修センター
			パソコン 9名（8名）	
西部	5月29日～ 10月23日（金）	20	手書き 3名（3名）	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里
			パソコン 4名（2名）	

※東部会場は、1名コース変更あり（手書き→パソコン）

■要約筆記者養成講習会講師団会議

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月23日（土）	17名
2	県立倉吉体育文化会館	6月11日（土）	12名
3	県立倉吉体育文化会館	9月10日（土）	9名
4	県立倉吉体育文化会館	11月19日（土）	中止
5	県立倉吉体育文化会館	2月4日（土）	10名

■鳥取県登録要約筆記者選考試験

実施日：平成29年2月19日（日）

会 場：鳥取県中部総合事務所（中部地震影響により会場を変更）

受験者：①手書き…14名、②パソコン…24名、③両方…3名 計41名

■要約筆記者・要約筆記奉仕員現任研修会

回数	会 場	開催日	参加者
1	県立倉吉体育文化会館	4月23日（土）	53名
2	県立倉吉体育文化会館	6月11日（土）	32名
3	県立倉吉体育文化会館	9月10日（土）	23名
4	県立倉吉体育文化会館	11月19日（土）	18名
5	県立倉吉体育文化会館	2月4日（土）	26名

※手書き・パソコンの両方登録者

オ) 鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

今年度は、聞こえない人に関わる支援者参加者が昨年より10名増えている。講演の講師である木村公之氏は、これまでの聞こえない人への支援実践から、ろう重複やろう高齢者の特性を含めて具体的な事例をあげて丁寧に講話していただいた。第1分科会は基本的な対人援助技術を講習し、面談のロールプレイングを通して直接に意見を出し合って積極的に学んでいた。第2分科会はグループ分けして事例を提示し、多様な視点を学び、聞こえない特性の理解を深めることができた。このような研修会を通して、聞こえない一人一人に寄り添うことのできる支援者が増える必要がある。

日 程：平成28年8月28日（日）10：00～15：00

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：■講演『ろう重複や高齢聴覚障害者の暮らしを支える実践から』

講師：木村 公之 氏（いこいの村栗の木寮 施設長）

■第1分科会 「対人援助研修」

講師：但馬 崇 氏（一般社団法人鳥取県社会福祉士会）

■第2分科会 「聴覚障害者の事例検討」

講師：木村 公之 氏（いこいの村栗の木寮 施設長）

参加者：59名

3. 県民等に対する啓発普及事業

ア) 鳥取県手話フォーラム

河合氏の講演は手話の魅力が伝わり、いぶきの公演は、内容が喜劇で、表情や動きを見ていなくても面白さが伝わり、わかりやすく良かったと参加者からの評価が高かった。来場者が昨年よりも少なかったが、県内の高校生、手話サークル、受講者など手話に関心を持つ方が増えたと感じた。

日 程：平成28年11月6日（日）

会 場：県立生涯学習センター 県民ふれあい会館（鳥取市）

内 容：講演「演劇で手話の深さを知る」

講師 岐阜ろう劇団いぶき 代表 河合依子氏

アトラクション

①岐阜ろう劇団いぶき公演【通夜の席】

②とっとりの手話を創り、守り、伝える事業の成果発表

参加者：170名

イ) 県民向けミニ手話講座開催事業

平成 27 年度に比べて全体的に参加者が低迷した。中部地震や大雪のため延期となり、その後の周知不足もあったためゼロの会場が見られた。参加者からは親子で学ぶことができるとても楽しかった、3 回学ぶことで手話に対してさらに興味がわいた、等の意見が多数寄せられた。申込方法、チラシ作成も併せて見直しが必要であると感じた。

■親子ミニ手話講座

地域	会場	開催日	時間	受講者数(子ども)
東部	県立福祉人材研修センター	7月1日(金)	19:00~20:30	5名(3名)
	県立福祉人材研修センター	11月2日(水)	19:00~20:30	0名(0名)
	県立福祉人材研修センター	12月10日(土)	10:30~12:00	7名(4名)
中部	県立倉吉未来中心	7月8日(金)	19:00~20:30	10名(6名)
	県立倉吉未来中心	10月22日(土)	10:30~12:00	中部地震のため延期
	県立倉吉未来中心	11月22日(火)	19:00~20:30	中部地震のため延期
	北栄町中央公民館大栄分館	3月18日(土)	10:30~12:00	0名(0名)
	北栄町中央公民館大栄分館	3月24日(金)	19:00~20:30	0名(0名)
西部	ヴィレステひえづ	7月30日(土)	10:30~12:00	10名(5名)
	米子コンベンションセンター	8月10日(水)	19:00~20:30	13名(7名)
	県立夢みなとタワー	9月30日(金)	19:00~20:30	3名(2名)

■3回連続ミニ手話講座

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	県立福祉人材研修センター	11月4日(金)	13:30~15:30	9名
		11月11日(金)		9名
		11月18日(金)		10名
	とりぎん文化会館	1月27日(金)	19:00~21:00	3名
		2月3日(金)		3名
		2月10日(金)		大雪のため延期
		2月17日(金)		3名
	とりぎん文化会館	2月17日(金)	19:00~21:00	5名
		2月24日(金)		5名
		3月3日(金)		5名
中部	県立倉吉未来中心	8月19日(金)	19:00~21:00	9名
		8月26日(金)		10名
		9月2日(金)		10名
	県立倉吉未来中心	1月6日(金)	19:00~21:00	2名
		1月13日(金)		3名
		1月20日(金)		3名
	ハワイアロハホール	3月10日(金)	13:30~15:30	1名
		3月17日(金)		1名
		3月24日(金)		1名

西部	ヴィステヒえづ	7月15日(金)	13:30~15:30	5名
		7月22日(金)		6名
		7月29日(金)		7名
	県立夢みなとタワー	9月9日(金)	19:00~21:00	4名
		9月16日(金)		5名
		9月23日(金)		4名
	米子コンベンションセンター 米子市公会堂	10月7日(金)	19:00~21:00	18名
		10月14日(金)		18名
		10月21日(金)		中部地震のため延期
		11月4日(金)		14名

■ミニ手話講座講師会議

【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	さわやか会館	5月27日(金)	13名
2	さわやか会館	3月2日(木)	16名

【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月25日(水)	15名
2	県立倉吉体育文化会館	2月24日(金)	10名

【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子市公会堂	5月31日(火)	15名
2	米子コンベンションセンター	2月28日(火)	12名

【収益事業等】

≪収一 1 出版物等普及事業≫

「聴さんと学ぼう」「わたしたちの手話学習辞典Ⅰ」「よくわかる！聴覚障害者への合理的配慮とは？」の売り上げが多い。特に、ろう教育を考える全国討論集会、手話パフォーマンス甲子園での売り上げが良かった。

2016年度出版物対策研究会議・第27回全国専従職員研修会に参加した。全国的な問題点として、新刊数が少ないための販売減、書籍の販売方法、在庫の処理方法、発注50冊以上の制限等が挙げられ、対策方法を協議した。

<2016年度書籍売上冊数ベスト20>

順位	書 籍 名	冊数 (本)	売上金額 (円)
1	聴さんと学ぼう	375	364,500
2	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ	338	949,104
3	よくわかる！聴覚障害者への合理的配慮とは？	143	123,552
4	手話を学ぼう手話で話そう	122	395,280
5	新しい手話2017	82	79,704
6	たっちゃんと学ぼう	68	14,008
7	わたしたちの手話学習辞典Ⅱ	67	188,136
8	誇りを持って未来へ	57	29,298
9	新しい手話2016	53	45,792
10	道～ろうあ運動を支えた人びと～	42	68,040
11	医療①<外来編>	37	79,920
12	別冊わかりやすい体と病気	35	94,500
13	新たっちゃんと学ぼう	26	5,616
14	学校の手話	25	67,500
15	DVDで学ぶ手話の本 5級	23	69,552
16	DVDで学ぶ手話の本 4級	22	71,280
17	手話で防災	20	10,800
18	手話通訳Ⅰ～ホップ・ステップ・ジャンプ～	16	48,384
19	2016全国手話検定試験(第10回)	15	51,840
20	手話通訳者養成のための講義テキスト	14	25,704

<2016年度書籍以外売上数量ベスト3>

順位	品 名	数量	売上金額 (円)
1	手話でGO!バッジ	194	97,000
2	手話パフォーマンススタオル 白	128	128,000
3	手話パフォーマンススタオル 赤	96	96,000

【出版物事業実施報告】

日程	事業名	開催地
6月26日(日)	第60回鳥取県ろうあ者大会	ふれあいの里
7月10日(日)	第40回中国地区ろうあ女性集会	ヴィレステひえづ
8月28日(日)	平成28年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	伯耆しあわせの郷
8月7日(土) ～8日(日)	第28回ろう教育を考える全国討論集会 in とっとり	とりぎん文化会館
9月25日(日)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	倉吉未来中心
9月22日(木)	受験者のための学習セミナー	倉吉体育文化会館
10月9日(日)	鳥取聾学校本校学校祭	鳥取聾学校
11月6日(日)	2016年度鳥取県手話フォーラム	ふれあい会館
12月5日(日)	東部防災学習会	鳥取市福祉文化会館
11月20日(日)	手話サークル大交流会	大栄町中央公民館
12月4日(日)	幹部養成研修会	倉吉体育文化会館
2017年		
3月12日(日)	第32回耳の日記念集会	福祉人材研修センター

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
	実施なし		

【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	出席者
9月8日(木) ～10日(土)	2016年度出版物対策研究会議・第27回 全国専従職員研修会	広島県広島市	戸羽理事 前島和理事 須崎職員

《収一 2 聴覚障害者情報保障促進事業》

目的：特定する聴覚障害者に対して必要な情報提供やコミュニケーションの確保をすることにより、社会の中で人間として尊重され、主体的に活動し生きがいのある社会生活が送れることを目指し、主催者からの依頼に応じてさまざまな場面において聴覚障害者の情報保障を行う。この事業は、障害者総合支援法に定められている「地域生活支援事業／専門性の高い意思疎通支援を行う者の派遣事業」とされていない分野の手話通訳等派遣を当法人として実施する。

公的派遣事業（県派遣事業）に該当しない分野でも依頼件数が増加した。各種専門分野からの依頼、聴覚障害者講師への通訳等少しずつではあるが聞こえない、聞こえにくい人の社会参加が進みつつあることが言えると思う。専門性の高い手話通訳者、要約筆記者についてどのように現任研修に結び付けるかが課題である。今後は人材養成事業とも連携を強めていきたい。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	33	18	23	15	21	16	26	30	25	15	27	20	269
要約	5	1	-	1	1	3	1	3	-	1	4	-	20
合計	38	19	23	16	22	19	27	33	25	16	31	20	289

※参考：2015年度4月～3月…258件

《収－3 聴覚障害者及び手話に対する理解促進事業》

目的：学校、行政、地域等において、聴覚障害者の歴史・おかれている環境や聴覚障害者自身による体験の講演や手話の実技指導等の講師派遣を当法人として実施する。

昨年度と比較し、単発的な手話講座が減少となった。一方、一部の単発的な手話講座よりも連続講座の依頼が増えた。これは手話講座が定着しつつあり、今後も広く定着できるように取り組んでいきたい。課題としては、ろう講師と聞こえる講師の連携方法を学ぶ場がなく、指導技術の向上をどのようにするのが上げられる。

<派遣件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	4	11	9	19	13	21	24	12	6	12	11	9	151

※参考：2015年度4月～3月…226件

《他ー1 会員・関係団体相互扶助事業》

1. 福祉・労働委員会

【総括報告】

1月10日、鳥取労働局に「聞こえない人の労働及び雇用施策への要望について」の要望交渉を行った。要望に対しては、否定的な意見はなく一定の理解を示していただき、国、関係機関などに伝えるとの回答があった。

今回の職場での情報保障を考える集いは、平成28年4月より施行された「障害者差別解消法」と「改正障害者雇用促進法」の中で「合理的配慮とは？」について、梅田晶子氏より、有限会社リベルタス興産が取り組んでいる障害者への配慮などを説明していただいた。社内手話通訳者を配置し、聞こえない人が働きやすい職場環境になっていることも紹介され、良い参考となる講演であった。意見交換は、一人ひとりの想いを出し合った。鳥取県手話言語条例成立後、職場環境が良くなったとの声が出ているが、会議や研修などの情報保障面ではまだ理解されていない事業所があり、どのように改善していくかは今後の課題と言える。

【事業実施報告】

■鳥取労働局へ要望交渉

日 程：平成29年1月10日（火）13：30～14：30

会 場：鳥取労働局

出席者：鳥取労働局

職業安定部長：喜多見 靖氏

職業安定部職業対策課長：岡本 勉氏

職業安定部職業対策課地方障害者雇用担当官：君野 雄氏

鳥取県聴覚障害者協会

福祉・労働委員会委員長：戸羽

聴覚障がい者相談員：石川・尾田

■職場での情報保障を考える集い

日 程：平成29年2月18日（土）10：00～15：00

会 場：さわやか会館（鳥取市）

内 容：①講演「働きやすい職場環境を作るために」

講 師：梅田 晶子氏（有限会社リベルタス興産職業コンサルタント）

②参加者による意見交換

助言者：梅田 晶子氏

参加者：29名

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
	実施なし		

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月10日（金） 2017年	2016年度全国福祉担当者会議	徳島県徳島市	諸家理事
1月27日（金） ～28日（土）	第21回全国職業安定所手話協力員等研修会兼ろうあ者労働問題フォーラム	奈良県奈良市	戸羽理事
1月28日（土）	2016年度全国労働担当者会議	奈良県奈良市	戸羽理事

2. 情報・コミュニケーション委員会

【総括報告】

2016年度手話フォーラム開催に向けて、準備と協議を行った。

障害者差別解消法が施行され、コミュニケーションへの合理的配慮がなされているかどうかの検証を今後していく必要がある。

【情報コミュニケーション委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月30日(木)	第1回委員会	さわやか会館	4名
8月26日(金)	第2回委員会	倉吉体育文化会館	4名
9月30日(土)	第3回委員会	倉吉体育文化会館	5名
3月4日(土)	第4回委員会	さわやか会館	4名

【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	出席者
8月20日(土)	2016年度全国情報・コミュニケーション担当者会議	神奈川県横浜市	岡嶋副理事長

3. 教育・文化委員会

【総括報告】

鳥取県ろうあ者将棋大会は将棋とオセロをする計画だったが、オセロ準備の確認不足のため、実施できなかった。会場に五目並べの道具があったため、五目並べのルールを説明し実施した。みんなが真剣に楽しく競技できた。急な競技変更が可能かどうか協議が必要である。

第32回耳の日記念集会は鳥取県立福祉人材研修センター（鳥取市）で開催し、143名の参加があった。今年は、全日本ろうあ連盟創立70周年を迎えることにあたり、「全日本ろうあ連盟初代連盟長・藤本敏文氏物語」テーマに、NHK手話ニュースキャスターの那須英彰氏より公演していただいた。公演では「聾啞者は聾啞者らしく生きたまえ」と強い信念の素晴らしさを分かりやすく一人芝居され、参加者より好評をいただいた。午後からは「段また段を成して」を上映した。その後、4名のパネラーをお招きし、「自分らしく、生きる」をテーマにパネルディスカッションを行った。パネラーである聞こえない人及び聞こえにくい人より苦しかったことや楽しかったことなど、いろいろな体験を語っていただいた。

【事業実施報告】

■第6回鳥取県ろうあ者将棋大会

日 程：平成28年11月12日（土）

会 場：伯耆しあわせの郷

参加者：11名

結 果：将棋の部

優 勝 藤井雅之氏（中部）

準優勝 岡嶋雅人氏（東部）

三 位 國本昭夫氏（東部）

五目並べの部

優 勝 杉本清司氏（西部）

準優勝 澤田佳菜子氏（東部）

三 位 谷崎義孝氏（中部）

■第 32 回耳の日記念集会

日 程：平成 29 年 3 月 12 日（日）

会 場：県立福祉人材研修センター

内 容：①公演

講 師：那須 英彰氏（NHK 手話ニュースキャスター）

テーマ：「全日本ろうあ連盟初代連盟長・藤本敏文氏物語」

②映画上映「段また段を成して」

（全日本ろうあ連盟創立 70 周年記念ドキュメンタリー映画）

③パネルディスカッション

テーマ：「自分らしく、生きる」

パネリスト：那須英彰氏・本家幸子氏・橋坂卓氏・三輪裕貴氏

コーディネーター：戸羽伸一氏

参加者：143 名

■鳥取県ろう教育を考える集い…今年度の事業計画なし

【学校評議員会等出席報告】

■鳥取聾学校 第 1 回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 程：平成 28 年 6 月 22 日（水）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋理事

■鳥取聾学校 第 2 回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会

日 程：平成 29 年 2 月 27 日（月）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

【報告】

平成 28 年度学校評議員会並びに学校関係者評価委員会委員長として、岡嶋副理事長が就任した。

毎年、第 1 回学校公開は 6 月第 4 土曜日に開催されているが、鳥取聾学校の OB の方々がたくさん見学できるように、当協会の総会の開催日と重ならないように日程を調整していただくよう依頼した。自分が長として選ばれたが、学校評議員会並びに学校関係者評価委員会の開催が突発的に決定されたため、勤務の都合上急に休みが取れず、早めに調整し連絡いただくようお願いした。

第 2 回は初めに 25 分間学習参観をした。本来は幼稚部から高等部まで参観する予定だったが時間がなく幼稚部から小学部までしか参観ができなかった。学校評価委員全員から残念だったとの声があった。評価委員会で重点目標の達成状況、学習指導、豊かな自己表現力など協議した。特に小学生は 1 対 1 の教育方法で、聞こえない子どもが集中できない感じがあり、集中するために教職員と交流しながら勉強をしてはどうかという意見を出した。

■ひまわり分校

【報告】

今年度は、ひまわり分校の学校評議員会並びに学校関係者評価委員会に対する協会の代表者はなし。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
9 月 17 日（土）	第 1 回教育・文化委員会	伯耆しあわせの郷	5 名
11 月 5 日（土）	第 2 回教育・文化委員会	伯耆しあわせの郷	4 名
12 月 4 日（土）	第 3 回教育・文化委員会	倉吉体育文化会館	5 名（外部 2 名）
2017 年			
1 月 21 日（土）	第 4 回教育・文化委員会	倉吉体育文化会館	4 名

【鳥取聾学校本校及びひまわり分校事業報告】

日程	事業名	開催地
5月14日(土)	春季大運動会	鳥取聾学校
7月7日(土)	ひまわり運動会	鳥取聾学校ひまわり分校
10月8日(土)	鳥取聾学校本校学校祭	鳥取聾学校
～9日(日)		
11月5日(土)	ひまわり発表会	鳥取聾学校ひまわり分校

【全日本ろうあ連盟／中国地区ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	出席者
7月16日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟文化部委員会	岡山県岡山市	下垣理事長・岡嶋副理事長
8月5日(金)	2016年度ろう教育担当者会議	鳥取県鳥取市	岡嶋副理事長・徳岡理事
11月5日(土)	第2回中国地区ろうあ連盟文化部委員会	広島県広島市	岡嶋副理事長
11月6日(日)	第21回中国地区ろう者文化学習会	広島県広島市	岡嶋副理事長
11月26日(土)	2016年中国地区ろうあ連盟合同研修会	岡山県倉敷市	10名
～27日(日)			
2017年			
1月14日(土)	第3回中国地区ろうあ連盟文化委員会	山口県山口市	岡嶋副理事長・澤田委員
2月11日(土)	第16回全国ろう者将棋大会	京都府京都市	なし
～12日(日)			

4. 組織委員会

■幹部養成研修会

日 程：平成28年12月4日(日)

会 場：県立倉吉体育文化会館

講 師：小椋 武夫氏(一般財団法人全日本ろうあ連盟理事)

内 容：「出版事業と組織拡大」

参加者：21名

【報告】

講師から地元・山梨県のろうあ運動の取り組み、活動者としての意識の持ち方、出版事業の取り組み、リーダーとしての心構えなどの話があった。障害者総合支援法、手話通訳者の労働と健康の実態調査の報告などもあり、さまざまな情報を得ることができた。また、意見交換会では、会員の声を聞いたり、会員同士が支え合う人間関係を構築するためには、好かれるリーダーの条件を満たしながらろうあ運動に取り組んでいく大切さを参加者一同が強く感じることができた研修会となった。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
	実施なし		

【2016年度事業報告】

■日聴紙学習会

日 程：9月11日 日聴紙学習会(西部ろうあ協会日曜教室で実施)

9月11日 日聴紙学習会(中部ろうあ協会日曜教室で実施)

2月5日 日聴紙学習会(東部ろうあ協会日曜教室で実施)

9月に西部ろうあ協会の協力のもと、日聴紙学習会を行った。現在のろうあ運動の現状について伝えた。参加者が現在のろうあ運動について理解を深めることができた。同日に中部ろうあ協会の協力を得て、日聴紙学習会を行った。伝えることが大切なので、今後も継続して取り組んでいきたい。

***鳥聴協会員数について（3月31日現在）**

	2015年度会員数			学生から 一般へ移行	2016年度会員増減					2016年度会員数		
	一般会員 (会費納入数)	学生会員数	合計		入会者数	圏域転居	退会	死亡	小計	一般会員 (会費納入数)	学生会員数	合計
東部	124	1	125		2	2	-1	0	3	127	1	128
中部	25	0	25		2(内学生1)	0	-1	-2	-1	23	1	24
西部	64	5	69	1	3(内学生2)	-2	-2	-1	-2	61	6	67
合計	213	6	219	1		0	-4	-3	0	211	8	219

***日聴紙購読者について**

	2015年度 購読者数	2016年度日聴紙購読者数	
		3/31現在	前年比
東部	74	75	+1
中部	42	32	-10
西部	42	47	+5
計	158	154	-4

***季刊MIMI購読者について（定期購読）**

	2015年度 購読者数	2016年度季刊MIMI購読者数	
		3/31現在	前年比
東部	28	27	-1
中部	17	12	-5
西部	37	34	-3
計	82	73	-9

***とり聴協新聞購読者数について**

	2015年度 購読者数	2016年度とり聴協新聞購読者数	
		2/28現在	前年比
東部	46	34	-12
中部	18	11	-7
西部	27	22	-5
県外	9	8	-1
計	100	75	-25

5. 青年部

【総括報告】

定期総会では、会員12名が参加し、入会希望者3名はオブザーバーとして参加した。いろいろな質疑応答が交わされ、中国地区各青年部の現状についての情報提供をした。そして入会希望者が全員青年部に入会した。

鳥取県ろうあ青年の夏の交流会は米子市で実施した。月に1回開催される手話カフェ「わだや」に集まり、ろう高齢者のスタッフの方々と交流した。2回目の交流ということもあって緊張する

ことなくスムーズに談笑していた。その後は、大山町にある森の国に移動し、バーベキュー交流会をして親睦を深めた。

鳥取県ろうあ青年の集いでは、全日本ろうあ連盟青年部中央委員の鈴木教平氏より、地方ならではの青年部活動の良さを話していただいた。参加者は、講師の話に真剣に目を向け、皆で鳥取からできることを考え、自分からできることやどんなことが重要であるか意見交換を行った。また、参加者に1名の聾学校の在校生がおり、今後の青年部への期待が高まるとともに役員や県内の青年聴覚障害者が一致団結する姿により良い環境づくりができたと感じた。

鳥取県ろうあ青年の冬の交流会では、11月に大分県で開催した「第50回全国ろうあ青年研究討論会（以下全青研）」の参加者からの報告会を設けた。特に分科会「組織活動」の報告を通して「共同目的」「協働意思」「コミュニケーション」の大切さを感じ、役員だけでなく会員も一緒に頑張っていく必要性の再確認ができた。

今年度の行事では、高校生の学生会員の参加者があった。行事の中の意見交換会では、日常生活の中で感じている困難について発表したり、青年部会員と積極的に関わったりしようとする姿勢が見られた。この経験を通して来年度から青年部に入りたいと声をいただいたことから今後も会員だけでなく学生会員との繋がりを大切にしていきたい。

第7回西日本エリア幹部研修会が2月25日（土）～26日に米子市にて開催され、参加者44名のうち鳥取県からは5名が参加した。1日目は米子市公会堂で一般財団法人全日本ろうあ連盟理事の嶋本恭規氏を講師にお迎えし、「アジア太平洋地域におけるろう者の現状」について講演をしていただいた。2日目は米子コンベンションセンターで鳥取県聴覚障害者協会理事の徳岡英一氏より「鳥取県手話言語条例制定後の現在とこれから」といったテーマで講演をしていただいた。2日間を通して多くの「仲間」と出会い、一緒に「学習」をし、自分たちの未来のために積極的に「要求」していく必要性を感じるきっかけになった。

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月 9日(土)	定期総会	倉吉体育文化会館	12名
7月 2日(土)	鳥取県ろうあ青年の夏の交流会	森の国	18名
10月 29日(土)	鳥取県ろうあ青年の集い	伯耆しあわせの郷	13名
2017年			
1月 28日(土)	鳥取県ろうあ青年の冬の交流会	さわやか会館	13名

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月 27日(金)	第1回役員会	倉吉体育文化会館	5名
9月 9日(金)	第2回役員会	倉吉体育文化会館	5名
2017年			
2月 9日(木)	第3回役員会	倉吉体育文化会館	5名
3月 12日(日)	第4回役員会	福祉人材研修センター	4名

【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
6月 11日(土)	第64回全国ろうあ者大会青年のつどい	徳島県徳島市	2名
7月 16日(土)	第35回全国ろうあ青年部活動者会議	埼玉県比企郡	4名
～18日(日)			
7月 18日(日)	臨時全国委員会	埼玉県比企郡	4名
11月 18日(金)			
～20日(日)	第50回全国ろうあ青年研究討論会	大分県大分市	9名
2017年			
2月 18日(土)	第48回全国委員会	埼玉県比企郡	4名
～19日(日)			
2月 25日(土)	第7回西日本エリア幹部研修会	鳥取県米子市	5名
～26日(日)			

6. 女性部

【総括報告】

4月17日に定期総会を開催したが、当日は悪天候により公共交通機関がマヒしたため、西部と中部の会員が参加できなかった。

第40回中国地区ろうあ女性集会には、たくさん集まっていた。全日本ろうあ連盟の女性初の理事になられた北野雅子氏の講演では、通訳者を育てる活動を今も続けておられ、今後の活動に活かせる興味深いものだった。

11月に第8回鳥取県ろうあ女性集会を行った。時代が変わっても、何らかの壁にぶつかった時や乗り越えるためには、一人より多くの仲間が欠かせないということを改めて気づかされた。

2月に料理教室を実施した。家庭でも作れる中華料理を学び、美味しく作ることができた。作り方が簡単で、当日の夜、すぐに作られた方もおり、好評だった。

【事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月17日(日)	定期総会	さわやか会館	13名
11月13日(日)	第8回鳥取県ろうあ女性集会	さわやか会館	25名
2017年			
2月19日(日)	料理教室	サルーン鳥取	13名

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月24日(日)	第1回役員会	さわやか会館	3名
5月22日(日)	第40回中国地区ろうあ女性集会第1回実行委員会	北栄町中央公民館大栄分館	8名
6月12日(日)	第40回中国地区ろうあ女性集会第2回実行委員会	北栄町中央公民館大栄分館	8名
9月10日(土)	第40回中国地区ろうあ女性集会第3回実行委員会	北栄町中央公民館大栄分館	8名
10月22日(土)	第2回役員会	さわやか会館	震災の為、中止
11月12日(土)	第8回鳥取県ろうあ女性集会第1回実行委員会	さわやか会館	6名
12月10日(土)	第8回鳥取県ろうあ女性集会第2回実行委員会	北栄町中央公民館大栄分館	4名

【全日本ろうあ連盟／中国地区ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
7月9日(土) ～10日(日)	第40回中国地区ろうあ女性集会	ヴィレステひえづ	67名
10月28日(金) ～30日(日)	第46回全国ろうあ女性集会	鹿児島県鹿児島市	7名
2017年			
1月28日(土) ～29日(日)	第43回全日本ろうあ連盟女性部研修会	静岡県浜松市	0名

7. 高齢部

【総括報告】

- 7月16日の日曜教室において「交通安全教室」を実施し、高齢者交通事故の増加や自動車のルールを守ることを学習した。非会員の参加も増えた。
- 10月21日の鳥取県中部地震が発生したため、22日の高齢部日曜教室は中止とした。学習会を開催することができず残念だった。
- 10月29日～30日に第30回中国地区ろうあ高齢者大会が島根県出雲市で開催され、参加者は88名だった。30日のゲートボールでは、鳥取県Aチームが2年連続優勝、鳥取県Bチームが4位、グラウンド・ゴルフでは鳥取の選手が5位と良い成績だった。今後も競技力の強化を頑張りたい。

【事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月16日(土)	定期総会	さわやか会館	20名
7月16日(日)	日曜教室「交通安全について」	さわやか会館	27名
10月22日(日)	日曜教室「介護保険制度と聴覚障害者 -高齢者の長寿を支えるために-	鳥取県中部地震のため中止	

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月15日(日)	第1回役員会	北栄町中央公民館大栄分館	4名
8月22日(月)	第2回役員会	北栄町中央公民館大栄分館	3名
11月2日(水)	第3回役員会	北栄町中央公民館大栄分館	3名
2017年 3月6日(月)	第4回役員会	倉吉体育文化会館	3名

【全日本ろうあ連盟/中国地区ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
5月20日(金) ～21日(土)	中国地区ろうあ連盟高齢部前期代議員会	広島県広島市	2名
9月24日(土) ～25日(日)	第28回全国ろうあ高齢者大会 第30回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会 第7回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会	新潟県新潟市	2名 総(603名)
10月28日(土) ～29日(日)	中国地区ろうあ連盟高齢部前期代議員会	島根県出雲市	1名
10月29日(土) ～30日(日)	第30回中国地区ろうあ高齢者大会 第30回ゲートボール競技大会・第2回グラウンド・ゴルフ競技大会	島根県出雲市	16名 総(88名)
11月25日(金) ～26日(土)	第9回全国ろうあ高齢部代表研修会	滋賀県彦根市	1名
2017年 1月27日(金)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	山口県周南市	2名
1月28日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟高齢部研修会	山口県周南市	2名

8. スポーツ部

【総括報告】

4月16日(土) 倉吉体育文化会館で2015年度スポーツ部定期総会を開いた。一般会員から質問が相次ぎ、有意義な時間を過ごした。

5月14日(土)～15日(日) 第8回中国・四国地区ろうあ者体育大会兼第16回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会では、男子バレーボールが3連覇という輝かしい結果を残し、ボウリングの中村洋三選手は個人戦で初優勝を飾ることができた。卓球の加賀田梓選手は個人戦で奮闘した結果、3位入賞を果たした。8月6日(土)、激励会を開く予定だったが、第28回ろう教育を考える全国討論集会和重なるため、6月4日(土)に変更し開催した。6月25日(土)～7月3日(日) ブルガリアスタラ・ザゴラで第3回世界ろう陸上競技選手権大会が行われ、3度目の日本代表として前島浩二選手、前島博之選手が出場した。本大会の成績は、前島浩二選手は槍投げ10位、前島博之選手は走高跳4位入賞を果たした。両名と

もメダルに届かず残念だった。

第 50 回全国ろうあ者体育大会（東北地方）では男子バレーボール、ボウリング、卓球 3 種目出場した。陸上競技は分担開催のため中止になった。

第 16 回全国障害者スポーツ大会希望郷いわて大会は男子バレーボールが出場した。初戦で前回優勝チーム東京と試合で激戦の末敗れた。

11 月 26 日（土）～27 日（日）中国地区ろうあ連盟合同研修会が倉敷市で開かれた。スポーツ分科会では、早瀬憲太郎氏が自転車競技大会を通して、障害のある人達のために考えるユニバーサルデザインについて講演された。会員や会員外関係なく呼びかけて行くことができた。

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4 月 16 日（土）	定期総会	倉吉体育文化会館	8 名
6 月 4 日（土）	激励会	炉端かば 倉吉店	7 名

【出場競技結果報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
5 月 14 日（土） ～15 日（日）	第 8 回中国・四国地区ろうあ者体育大会兼 第 16 回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者 バレーボール競技中国・四国地区予選大会 （結果）男子バレーボール 優勝 ボウリング 中村洋三 個人優勝 卓球女子 加賀田梓 個人 3 位	愛媛県伊予市	11 名
6 月 25 日（土） ～	第 3 回世界ろう者陸上競技選手権大会 in ブルガリア	ブルガリアスタ ラ・ザゴラ	2 名
7 月 5 日（日）	前島浩二 槍投げ 10 位、前島博之 走高跳 4 位		
9 月 16 日（金） ～18 日（日）	第 50 回全国ろうあ者体育大会 （結果）男子バレーボール 予選リーグ鳥取 0-2 大阪 鳥取 0-2 愛知 決勝トーナメント鳥取 0-2 大阪 3 位決定戦 鳥取 0-2 愛知 ボウリング競技 （個人戦）中村洋三 44 位 卓球競技 加賀田梓 混合ダブルス 2 回戦敗退 女子ダブルス 3 位 女子シングルス 1 回戦敗退	福島県福島市 福島県郡山市 山形県天童市	12 名
10 月 22 日（土） ～24 日（月）	第 16 回全国障害者スポーツ大会 （結果）男子バレーボール 1 回戦鳥取 0-2 東京 陸上競技 前島浩二 砲丸投げ 2 位 ジャベリックスロー 1 位 前島博之 走高跳 1 位 走り幅跳 1 位 中村開知 200m 2 位 100m 3 位	岩手県花巻市 岩手県北上市	12 名

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
9月 1日(木) 2017年	第1回役員会	ガスト倉吉店	4名
2月27日(月)	第2回役員会	ガスト倉吉店	4名

【全日本ろうあ連盟／中国地区ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
11月26日(土) ～27日(日)	中国地区ろうあ連盟合同研修会2016	岡山県倉敷市	3名

9. 鳥取県東部ろうあ協会

■地域生活支援事業(日曜教室)の報告

【時局講演会】

日 時：平成28年8月21日(日) 10:00～12:00
会 場：新日本海新聞社
内 容：時局講演会
講 師：新日本海新聞社 取締役常務 田中 仁成氏
参加者：71名

【トレーニング学習会】

日 時：平成28年8月21日(日) 13:00～15:00
会 場：さわやか会館
内 容：トレーニング学習会
講 師：フィットネスジャングル 代表 澤 晶子氏
参加者：64名

【防災学習会】

日 程：平成28年12月11日(日) 10:00～16:00
会 場：鳥取市福祉文化会館
内 容：防災学習会
講 師：一般社団法人福島県聴覚障害者協会 会長 吉田 正勝氏
鳥取県危機管理局 原子力安全対策課 係長 小谷 守正氏
参加者：59名

【異文化講演会】

日 程：平成29年2月5日(日) 10:00～12:00
会 場：さわやか会館
内 容：異文化講演会
講 師：英語教師 マーティン・バーナード氏
参加者：43名

10. 鳥取県中部ろうあ協会

■地域生活支援事業(日曜教室)の報告

【防災学習会・ろうあ運動学習会】

日 程：平成28年9月11日(日) 10:00～15:00
会 場：倉吉市防災センター・伯耆しあわせの郷
内 容：防災学習会
講 師：倉吉市総務部防災部防災安全課 課長 吉川 仁彦氏
ろうあ運動学習会
参加者：31名

【講演会】

日 程：平成 29 年 2 月 11 日（土）10：00～12：15
会 場：伯耆しあわせの郷
内 容：講演会「ろうあ運動史・手話の語源」
※大雪のため中止

【料理講習会】

日 程：平成 29 年 3 月 19 日（日）10：00～14：00
会 場：伯耆しあわせの郷
内 容：料理講習会「肥満を防止するための料理」
講 師：栄養士・調理師 登崎 礼子氏
参加者：23 名

1 1. 鳥取県西部ろうあ協会

■地域生活支援事業(日曜教室)の報告

【講演会】

日 程：平成 28 年 6 月 5 日（日）10：00～12：00
会 場：米子市福祉総合センターふれあいの里
内 容：『腰痛を防ごう』
講 師：米子市長寿社会課 作業療法士 小椋 善文氏
参加者：41 名

【学習会】

日 程：平成 28 年 9 月 11 日（日）
会 場：米子市福祉総合センターふれあいの里 13：00～15：30
内 容：『障害者差別解消法について』
『日本聴力障害新聞・季刊MIMIについて』
講 師：鳥取県福祉保健部障がい福祉課 社会参加推進室 北川 泰子氏
鳥取県聴覚障害者協会 組織委員長 徳岡 英一氏
参加者：30 名

【講演会】

日 程：平成 29 年 3 月 5 日（日）
会 場：米子市
内 容：「災害時の栄養摂取について」
講 師：公益社団法人鳥取県栄養士会 阿部 暁子氏
参加者：19 名
※大雪のため 2 月 12 日の予定を延期し、開催した。

1 2. 第 60 回鳥取県ろうあ者大会

日 程：平成 28 年 6 月 26 日（日）10：30～15：30
会 場：米子市福祉保健総合センターふれあいの里
内 容：第 1 部 大会式典（主催者挨拶、来賓祝辞、大会決議、大会宣言など）
特別企画『故・西田公寿氏と歩んだろうあ運動の歴史』
荻原耕三氏と戸羽伸一氏による対談
第 2 部 記念講演「私が歩んだろうあ運動」
講 師：黒崎 信行氏
参加者：170 名

13. 全国手話検定事業

全国手話検定試験を予定通り実施できた。一般の受験者が昨年度より減少したが、団体受験が2か所あり、受験者数はほぼ例年通りだった。団体受験が増えたことはうれしいことである。一般受験者の減少は、手話への関心が薄れているのではないかとの危機感を持って、受験者が増えるように皆様の協力を得ながら取り組みたい。

【事業実施報告】

■全国手話検定試験受験者のための学習セミナー

日 程：平成28年9月22日（祭・木）

会 場：県立倉吉体育文化会館

実施級：4級（5級は中止）

参加者：4級 11名

*当初、会場を鳥取市の県民ふれあい会館にしていたが、受験者が集まりやすいように、倉吉体育文化会館に変更した。

■第11回全国手話検定試験

日 程：平成28年10月15日（土）～16日（日）

会 場：県民ふれあい会館（鳥取市）

受験者：5級 18名（合格 17名） 4級 33名（合格 33名）

3級 10名（合格 9名） 2級 8名（合格 7名）

■第11回全国手話検定試験【団体受験】

日 程：平成29年1月28日（土）

会 場：県立鳥取聾学校

受験者：3級…7名（合格 7名）、2級…16名（合格 16名）、

1級…12名（合格 12名）

日 程：平成29年2月19日（日）

会 場：県立岩美高等学校

受験者：5級…21名（合格 21名）、4級…1名（合格 1名）

【手話検定委員会等実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月16日(月)	第1回委員会	倉吉体育文化会館	8名
8月31日(水)	第2回委員会	倉吉体育文化会館	7名
9月22日(祭・木)	面接委員・要員の事前打ち合わせ、事前練習	倉吉体育文化会館	12名

14. とっとりの手話を創り、守り、伝える事業

新委員の構成になり、昨年、一昨年から検討していた手話の単語を見直し、また、全国手話通訳問題研究会鳥取支部と鳥取県手話サークル連絡協議会から各1名委員に加わっていただくことで、新しい視点で手話の表現を検討できた。手話フォーラムの場で発表し、今後は、手話の確立と普及、手話の保存を進めていきたい。

委員会メンバー：岡嶋・谷崎・諸家・高塚・小村・国広（全通研）・槇原章（県サ連）

※とっとりの手話を創り・守り・伝える事業委員会設置要綱（案）について

【事業及び委員会報告】

活動種別	日 時	場 所	内 容
創る・守る	10月6日(木)	倉吉体育文化会館	第1回委員会 (新委員長選出、平成28年度の事業計画、手話フォーラム内容の確認など)

創る・守る	10月23日(日)	鳥取市文化センター	第2回委員会 (手話フォーラムでの発表内容確認、 撮影した手話表現の確認など)
伝える	11月6日(日)	県民ふれあい会館	2016年度鳥取県手話フォーラムで検討 単語などの成果発表
創る・守る	12月15日(日)	倉吉体育文化会館	第3回委員会 (手話フォーラムでの発表結果確認、 撮影した手話表現の確認など)
創る・守る	3月3日(金)	倉吉未来中心	第4回委員会 (手話撮影モデルや担当などの確認、 次年度計画についてなど)
伝える	3月12日(日)	福祉人材研修センター	第32回耳の日記念集会 (委員会の活動紹介)
守る	3月24日(金)	鳥取市文化センター	高齢ろう者の手話を動画に記録 (テーマ：鳥取聾学校立川校舎の 思い出)

(注) 活動種欄は「創る」、「守る」、「伝える」の別を記載する。

15. 機関紙

2016年度	主な内容
4月号 (第25号)	理事長挨拶、耳の日記念集会の報告など
5月号 (第26号)	熊本地震支援金の呼びかけ、各専門部定期総会報告など
6月号 (第27号)	ろう教育を考える全国討論集会 in とっとり案内など
7月号 (第28号)	県大会報告、全国ろうあ者大会報告など
8月号 (第29号)	手話パフォーマンス甲子園案内、「段また段を成して」PRなど
9月号 (第30号)	福祉研修会報告、鳥取県手話フォーラム案内、ろう教育報告など
10月号 (第31号)	手話パフォーマンス甲子園報告、青年の集い、県将棋大会など
11月号 (第32号)	鳥取中部地震関連のお礼、鳥取県手話フォーラム報告など
12月号 (第33号)	中国地区ろうあ連盟合同研修会、鳥取県ろう者将棋大会報告など
1月号 (第34号)	理事長新年の挨拶、幹部養成研修会報告、職場での情報保障案内など
2月号 (第35号)	新年会報告、鳥取銀行筆談マーク設置記事など
3月号 (第36号)	職場での情報保障を考える集い報告、全国福祉施設聴覚障害職員会研修会など

*全8ページ、毎月20日発行

16. 新年会

日 程：平成29年1月15日(日) 10:30~15:00

会 場：ホテルウェルネス因幡路

参加者：60名

【管理部門】

1. 理事会

第1回	平成28年 5月29日(日)	伯耆しあわせの郷
臨時	平成28年 6月25日(土)	米子市福祉保健総合センター
臨時	平成28年 6月25日(土) ※新理事	米子市福祉保健総合センター
第2回	平成28年 7月30日(土)	さわやか会館
第3回	平成28年11月19日(土) ~11月20日(日)	伯耆しあわせの郷
第4回	平成29年 3月25日(土) ~ 3月26日(日)	伯耆しあわせの郷

2. 総会

第3回総会 平成28年6月25日(土) 米子市総合福祉保健センター
出席 33名 委任 112名

[議事結果]

- 第1号議案 議長選出の件
第2号議案 平成27年度事業報告に関する件
第3号議案 平成27年度決算報告及び平成27年度監査報告に関する件
第4号議案 理事選出に関する件

	不承認	保留	承認
第1号議案	0名	0名	143名
第2号議案	0名	0名	144名
第3号議案	0名	0名	144名
第4号議案	0名	0名	144名

*第1号議案…議長1名は除く

3. 事務局

◎会議・行事報告

5月21日(土) ~22日(日)	会計監査会	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会法人事務局	
5月29日(日)	第1回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：13名
6月25日(土)	臨時理事会	米子市福祉保健総合センター	出席者：10名
6月25日(土)	2015年度第3回総会	米子市福祉保健総合センター	出席者：34名 委任：112名
6月25日(土)	臨時理事会	米子市福祉保健総合センター	出席者：13名
6月26日(日)	第60回鳥取県ろうあ者大会	米子市福祉保健総合センター	参加者：170名
7月30日(土)	第2回理事会	さわやか会館	出席者：13名
8月4日(木) ~7日(日)	第28回ろう教育を考える全国討論集会 inとっとり	とりぎん文化会館	出席者：284名
8月28日(日)	鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	伯耆しあわせの郷	参加者：59名
9月22日(木・祝)	全国手話検定試験受験者のための学習セミナー	倉吉体育文化会館	参加者：11名
9月25日(日)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	倉吉未来中心	来場者：約2,000名

10月15日(土)	第11回全国手話検定試験5級	県民ふれあい会館	参加者：18名
10月15日(土)	第11回全国手話検定試験4級	県民ふれあい会館	参加者：33名
10月16日(日)	第11回全国手話検定試験3級	県民ふれあい会館	参加者：10名
10月16日(日)	第11回全国手話検定試験2級	県民ふれあい会館	参加者：8名
11月6日(日)	2016年度手話フォーラム in とっとり	県民ふれあい会館	参加者：170名
11月12日(土)	第6回鳥取県ろうあ者将棋大会	伯耆しあわせの郷	参加者：11名
11月19日(土) ～20日(日)	第3回理事会	伯耆しあわせの郷	19日出席者：12名 20日出席者：14名
12月4日(日)	幹部養成研修会	倉吉体育文化会館	参加者：21名
1月15日(日)	2016年鳥取県聴覚障害者協会新年会	ウェルネス因幡路	参加者：60名
2月18日(日)	職場での情報保障を考える集い	さわやか会館	参加者：29名
3月12日(日)	第32回耳の日記念集会	福祉人材研修センター	参加者：143名
3月25日(土) ～26日(日)	第4回理事会	伯耆しあわせの郷	25日出席者：13名 26日出席者：14名

◎出張報告

6月10日(金)	2016年度全国福祉担当者会議	徳島県	諸家理事
6月18日(土)	全国ろう重複障がい者施設連絡協議会 20周年記念大会	埼玉県	石橋事務局長
6月23日(木) ～24日(金)	全国聴覚障害者情報提供施設協議会 2016(平成28)年度総会及び第12回 (通算24回)施設大会	大阪府	下垣副理事長・戸羽理事
7月14日(木) ～15日(金)	第30回全国ろうあ者相談員研修会	京都府	戸羽理事・石川職員・尾田 職員
7月17日(日)	長岡市ろうあ者福祉協会	新潟県	石橋事務局長
8月20日(土)	2016年度全国情報・コミュニケーション 担当者会議	神奈川県	岡嶋副理事長
8月28日(日)	岩手県聴覚障害者協会	岩手県	石橋事務局長
8月30日(火)	札幌市手話・障がい者コミュニケーション 検討委員会	北海道	石橋事務局長
9月8日(木) ～10日(土)	第27回全国専従職員研修会及び 2016年度出版物対策研究会議	広島県	戸羽理事・前島理事・須崎 職員
11月27日(日)	札幌市聴覚障害者協会	北海道	石橋事務局長
12月11日(日)	浜松ろうあ協会	静岡県	石橋事務局長
1月21日(土)	北信越ろうあ連盟	新潟県	石橋事務局長
1月27日(金) ～28日(土)	第21回全国職業安定所手話協力員研修 兼ろうあ者労働問題フォーラム2016	奈良県	戸羽理事
1月28日(土)	2016年度全国労働担当者会議	奈良県	戸羽理事
2月26日(日)	滋賀県ろうあ協会	滋賀県	石橋事務局長

◎会議・行事報告（外部団体等）

4月2日(土)	浜崎芳宏お別れ会	とりぎん文化会館	荻原理事長
4月7日(木)	鳥取聾学校入学式	鳥取聾学校	荻原理事長
4月9日(土)	中国地区ろうあ連盟監査会	岡山県	石橋事務局長（中国ろう連盟監事）
4月13日(水)	障害者放送協議会放送・通信バリアフリー委員会	東京都	石橋事務局長（全日ろう連理事）
4月25日(月)	鳥取県身体障害者福祉協会第1回役員会	倉吉体育文化会館	下垣副理事長
4月25日(月)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園番組制作及び広報業務に係る公募型プロポーザル審査会	鳥取県庁	戸羽理事
4月26日(火)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園番組制作及び広報業務に係る公募型プロポーザル審査会	鳥取県庁	戸羽理事
4月27日(水)	鳥取県身体障害者福祉協会第2回役員会	倉吉市上井公民館	下垣副理事長
4月27日(水)	鳥取県身体障害者福祉協会第1回評議員会	倉吉市上井公民館	諸家理事
5月9日(月)	鳥取県障がい者芸術・文化活動推進委員会第1回推進会議	ホテルモナーク	下垣副理事長
5月10日(火)	ろう教育を考える全国討論集会 in とっとり第7回実行委員会	鳥取聾学校	下垣副理事長・戸羽理事・諸家理事・須崎職員・野川職員
5月13日(金)	第64回全国ろうあ者大会における第31回聴覚障害者写真コンテスト審査会	徳島県	石橋事務局長（全日ろう連理事）
5月14日(土) ～15日(日)	第63回中国地区ろうあ者大会 第8回中国・四国地区ろうあ者体育大会 第16回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	愛媛県	戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事長） 参加者：約450名 （鳥取県：11名）
5月26日(木)	文部科学省と協議	東京都	石橋事務局長（全日ろう連理事）
6月8日(水)	全国手話言語市区長会設立総会・記念フォーラム	東京都	下垣副理事長・石橋事務局長（全日ろう連理事）
6月9日(木)	全日本ろうあ連盟第1回理事会	徳島県	石橋事務局長（全日ろう連理事）
6月10日(金) ～11日(土)	第64回全国ろうあ者大会第4回（通算67回）評議員会	徳島県	石橋事務局長（全日ろう連理事）・戸羽理事・岡嶋理事
6月11日(土)	第64回全国ろうあ者大会研究分科会「教育」	徳島県	石橋事務局長（全日ろう連理事）
6月11日(土)	全日本ろうあ連盟第1回ブロック代表者会議	徳島県	戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事長）
6月12日(日)	第64回全国ろうあ者大会 in とくしま大会式典	徳島県	石橋事務局長（全日ろう連理事）
6月18日(土)	朝日新聞手話スピーチコンテスト審査会	東京都	石橋事務局長（全日ろう連理事）
6月22日(水)	第1回学校評価委員会並びに学校関係者評価委員会	鳥取聾学校	岡嶋理事
6月28日(火)	鳥取県身体障害者福祉協会役員会	倉吉体育文化会館	下垣理事長
6月28日(火)	鳥取県身体障害者福祉協会評議員会	倉吉体育文化会館	諸家理事
6月28日(火)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議（第1回）	鳥取県庁	戸羽理事
6月29日(水)	鳥取県障がい者スポーツ協会理事会及び総会	鳥取県庁	荻原前理事長

6月30日(木)	ろう教育を考える全国討論集会 in とつとり第8回実行委員会	鳥取聾学校	荻原前理事長・下垣理事長・戸羽理事・諸家理事・西山理事・須崎職員・野川職員
7月2日(土)	4団体会議(第1回)	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽理事・諸家理事
7月7日(木)	障害者放送協議会総会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月9日(土)	第40回中国地区ろうあ女性集会	ヴィレステひえづ	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
7月9日(土) ~10日(日)	全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月12日(火)	CS 障害者放送統一機構臨時総会・理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月15日(金)	ろうあ者相談員ブロック代表者会議	京都府	戸羽理事
7月16日(土)	朝日新聞手話スピーチコンテスト審査会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月20日(水)	文化庁著作課と協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
7月21日(木)	手話を広める知事の会の設立イベント・手話言語フォーラム	東京都	下垣理事長・岡嶋副理事長・石橋事務局長(全日ろう連理事)・戸羽理事
7月23日(土)	中国地区ろうあ連盟第1回5県代表者会議	広島県	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
7月24日(日)	中国地区ろうあ連盟第1回運営委員会	広島県	岡嶋副理事長・石橋事務局長・戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)・三輪理事
7月29日(金)	CS 障害者放送統一機構諸課題推進委員会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月5日(金)	2016年度ろう教育担当者会議	さわやか会館	岡嶋副理事長・徳岡理事
8月10日(水)	全国ろう学生懇談会との懇談会	京都府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月19日(金) ~21日(日)	第49回全国手話通訳問題研究集会~サマーフォーラム in かながわ~	神奈川県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月23日(火)	CS 障害者放送統一機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月27日(土)	第33回「全国高校生の手話によるスピーチコンテスト」	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
8月29日(月)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議(第2回)	鳥取県庁	戸羽理事
9月3日(土)	第11回行って得する研修会	とりぎん文化会館	下垣理事長
9月9日(金)	平井知事と面談・県議会議長と面談・県障がい福祉課と意見交換	鳥取県庁	下垣理事長・石橋事務局長
9月10日(土)	平成28年度 県民総合福祉大会	とりぎん文化会館	下垣理事長
9月20日(火)	第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷岩手大会」	とりぎん文化会館	下垣理事長
10月1日(土)	4団体会議(第2回)	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・戸羽理事・諸家理事
10月3日(月)	ろう教育を考える全国討論集会 in とつとり第9回実行委員会	鳥取聾学校	下垣理事長・戸羽理事・諸家理事・西山理事・須崎職員・野川職員
10月5日(水)	自民党ユニバーサル社会推進議員連盟	自民党本部	下垣理事長・石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月19日(水)	CS 障害者放送統一機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)

10月21日(金)	文部科学省中央交渉	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月21日(金)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の芸術活動推進議員連盟	参議院議員会館	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月28日(日)	情報アクセシビリティシンポジウム	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
10月29日(土)	「障害者アートフェスタ 2016」交流レセプション	皆生グランドホテル天水	下垣理事長
10月29日(土)	第30回中国地区ろうあ高齢者大会	島根県	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
10月30日(日)	「障害者アートフェスタ 2016」オープニングセレモニー	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11月3日(木)	石田市長との面談	倉吉市役所	岡嶋副理事長・石橋事務局長・戸羽理事
11月4日(金)	平井県知事と面談	鳥取県庁	石橋事務局長・戸羽理事
11月11日(金)	全日本ろうあ連盟教育・文化委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月12日(土) ～13日(日)	全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月14日(月)	第1回障がい者が暮らしやすい地域づくりの基本条例(仮称)策定検討委員会	鳥取県立図書館	戸羽理事
11月16日(水)	鳥取県障がい者芸術・文化活動推進委員会第2回推進会議	ホテルニューオータニ鳥取	下垣理事長
11月17日(木)	公明党障がい者福祉委員会	衆議院第二議員会館	石橋事務局長(全日ろう連理事)
11月21日(月)	鳥取県障害者施策推進協議会	とりぎん文化会館	諸家理事
11月25日(金)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議(第3回)	鳥取県庁	戸羽理事
11月26日(土) ～27日(日)	中国地区ろうあ連盟合同研修会2016	岡山県	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
12月8日(木)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月14日(水)	CS障害者放送統一機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月15日(木)	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた第5回オリ・パラ障害者文化芸術ネットワーク会議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
12月26日(月)	児童発達支援に関するガイドライン策定検討会(厚生労働省)	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月5日(木)	鳥取砂丘ビジターセンター(仮称)に係る福祉協会との意見交換会について	サンドパルとっとり	諸家理事
1月10日(火)	鳥取労働局へ要望交渉	鳥取労働局	戸羽理事・石川職員・尾田職員
1月11日(水)	全日本ろうあ連盟と全国聾学校長会との教育懇談会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
1月12日(木)	鳥取県身体障害者福祉協会理事会	倉吉市上井公民館	下垣理事長
1月12日(木)	鳥取県身体障害者福祉協会評議員会	倉吉市上井公民館	諸家理事
1月16日(月)	鳥取県障がい者スポーツ協会臨時理事会	鳥取県庁	下垣理事長
1月21日(土)	中国地区ろうあ連盟第2回5県代表者会議	岡山県	戸羽理事(中国地区ろうあ連盟理事長)
1月21日(土)	鳥取県障害者施策推進協議会	とりぎん文化会館	諸家理事

1月22日(日)	平成28年度手話サークル・手話学習グループ研修会	さわやか会館	徳岡理事
1月22日(日)	中国地区ろうあ連盟第2回運営委員会	岡山県	岡嶋副理事長・石橋事務局長・戸羽理事・三輪理事
1月23日(月)	聴覚障害児を育てたお母さんをたたく会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月4日(土)	4団体会議(第3回)	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・戸羽理事・諸家理事
2月7日(火)	CS障害者放送統一機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月9日(木)～10日(金)	第6回2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク会議	滋賀県	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月11日(土)～12日(日)	第16回全国ろう者将棋大会 in 京都	京都府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月20日(月)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議(第4回)	鳥取県庁	戸羽理事
2月21日(火)	児童発達支援に関するガイドライン策定検討会(厚生労働省)	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月22日(水)	手話言語法制定推進運動本部	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
2月27日(月)	第2回学校評議員並びに学校関係者評価委員会	鳥取豊学校	岡嶋副理事長
3月2日(木)	ユニバーサル社会推進議員連盟	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月8日(水)	第34回「全国高校生の手話によるスピーチコンテスト」検討会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月10日(金)	全日本ろうあ連盟教育・文化委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月10日(金)	全日本ろうあ連盟厚生文化事業委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月11日(土)～12日(日)	全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月14日(火)	鳥取県におけるろう教育について(要望)	鳥取県庁	岡嶋副理事長・石橋事務局長
3月16日(木)	平井知事との面談	鳥取県庁	石橋事務局長
3月16日(木)	公明党鳥取県本部との面談	鳥取県庁	石橋事務局長
3月17日(金)	CS障害者放送統一機構理事会	大阪府	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月17日(金)	第3回障がい者が暮らしやすい地域づくりの基本条例(仮称)策定検討委員会	鳥取県立図書館	戸羽理事
3月17日(金)	鳥取県身体障害者福祉協会理事会	倉吉市上井公民館	下垣理事長
3月17日(金)	鳥取県身体障害者福祉協会評議員会	倉吉市上井公民館	諸家理事
3月23日(木)	鳥取県障害者施策推進協議会	倉吉セントパレス	諸家理事
3月27日(月)	「入門対応テキスト(仮称)」編集委員会	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)
3月28日(火)	文部科学省との協議	東京都	石橋事務局長(全日ろう連理事)